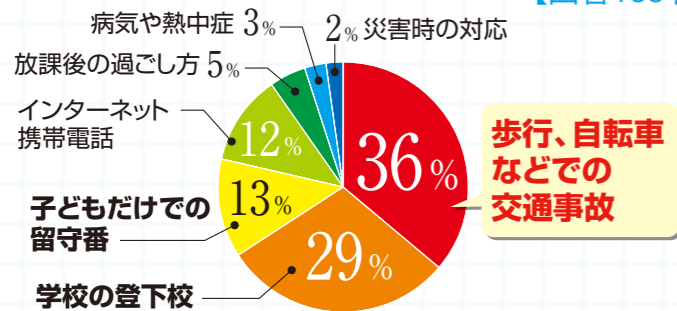


安全に関するアンケート



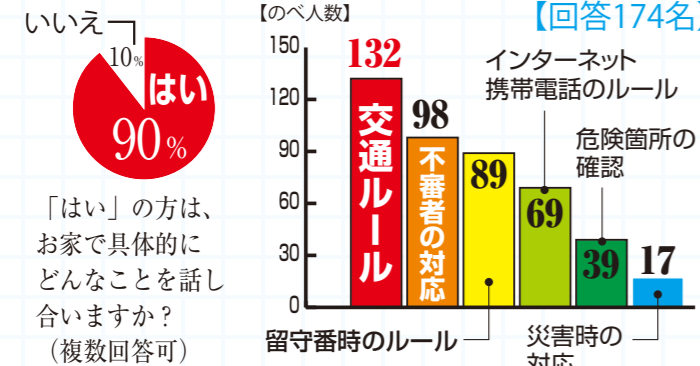
Q1 / 子どもの安全について一番気になることはなんですか？

【回答188名】



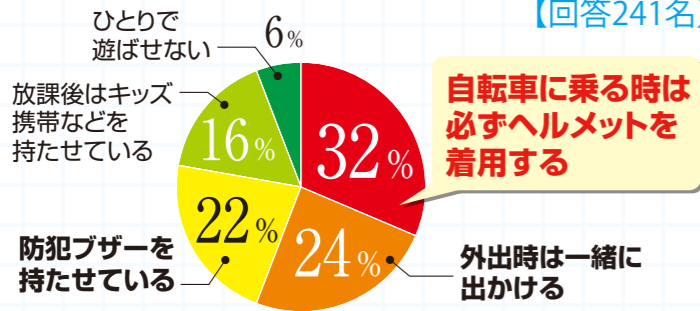
Q2 / ご家庭で安全について話し合うことはありますか？

【回答174名】



Q3 / 子どもの「安全対策」として何をされていますか？

【回答241名】



Q4 / 実際にご家庭で工夫されている子どもの「安全対策」を教えてください

- ※出かける時は必ず「誰と」「どこで」「行き先」「帰宅時間」の確認をするようにしている
- ※公的サービスを利用するなどして、できるだけ子どもを一人にしない
- ※「いかのおすし」を時々忘れないように伝えています
- ※パソコン・携帯電話はルールを決め、小さいうちは保護者の前でのみ使用する
- ※日頃から例え話で「〇〇の時はどうする？」と質問して、危機対応力をつける
- ※日頃から道を斜めに横断しないなどの基本的な交通ルールを確認する

アンケートのご協力ありがとうございます。アンケートではご家庭でされている安全対策についてたくさんの回答がありました。その中で代表的なものを掲載させていただきました。中には、「危険を感じたらすぐ逃げる」というご意見もあり、役員一同「これが一番かも」とナットク。皆さんももう一度これを機会に、ご家庭でお話をして欲しいと思います。



「みんなで守ろう！子どもの安全」

家庭で地域で、子供の安全についてみんなで考えてみませんか



犯罪に巻き込まれないために
イカのおすし

イカ イカない **の** のらない
お おおごえで **す** すぐに逃げる
し しらせる



子どもたちはいつもと変わらず毎日元気に学校へ登校しています。しかし、その一方でテレビのニュースなどでは、子どもたちが巻き込まれた事故などをよく目にします。子どもが安全で安心して元気に暮らせるこのような環境ではなく、たくさんの方々のご協力やご支援のもとにつくられていっていることを忘れてはなりません。そこでもう一度、「みんなで守ろう！子どもの安全」というテーマで子どもを取り巻く現状や学校や地域で行われている対策や縁の下の力持ちとなってご協力いただいている皆さまを取材しながら、安全に対する疑問や悩み事などを掲載していきたいと思えます。この特集が「子どもの安全」について考える良い機会になればと思います。



子どもたちの登下校の安全を守ってくださっている地域ボランティアの皆さま。やさしく話しかけてくださったり、登下校の時だけでなく、地域の子供たちをやさしく包んでくださっています。ままもり隊と交通安全協会川西支部の皆さん、いつもありがとうございます。



子供を守るって...?



「子供を守る」ってどういうことか考えてください。ただ、周りで監視しているとか、保護してあげるといってではありません。大事なことは、子供達が自分で自分を守る人間になるように育てることです。また、将来にわたって健全で、人を傷つけない人間に育てることです。時には子供に厳しく教えることも、子供と一緒に考えて、活動することも必要なのです。剣道や柔道、野球やサッカー、その他のスポーツを通じて、心身を鍛え、自分を守る力や、人（仲間や地域の方々）の尊さを身につけさせることも大切なことです。大切な子供達が、安全にたくましく育つようみんなで力を合わせましょう。

参考図書：学習研究者発行「犯罪の危険から子どもを守る！」横矢真理著



子どもかけこみ110番



「子どもかけこみ110番」では子どもが危険を感じた時や助けを求めてきたときに、子どもを保護して警察などに通報することに協力して下さる家や施設のことです。ご家庭で通学路や家の近くにある場所を確認しておきましょう。